

緑の旋風 トラックに! フィールドに!!

国佐, 入賞に迫る。感動の走り。

女子は総合で過去最高の4位, フィールドはダントツの優勝

安田, 安芸陸を代表して新聞の記事に。多くの人に感動を与えた。

第66回広島県高等学校総合体育大会陸上競技

平成25年5月31日~6月2日  
広島ビッグアリーナ

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	砲丸投	杉之原 光司	1	12m04		決9		晴れ
男	砲丸投	小柳 友也	3	10m10		決23		晴れ
男	円盤投	小柳 友也	3	30m85		決11		雨
男	円盤投	杉之原 光司	1	ショート				雨
男	ハンマー投	小柳 友也	3	50m00		決4	自己新	晴れ
男	ハンマー投	寄貞 翔大	2	42m35		決10		晴れ
男	ハンマー投	杉之原 光司	1	28m26		決23		晴れ
女	3000m	國佐 葉	3	10' 31" 17		決12	自己新	雨
女	100mH	安田 夏生	1	16" 01	+ 0.2	予2		雨
女	100mH	安田 夏生	1	15" 87	- 0.6	準4		雨
女	100mH	安田 夏生	1	15" 80	0.0	決8		雨
女	走幅跳	梶村 葉月	3	ショート				雨
女	走高跳	木原 千花	2	1m50		決4	自己新	晴れ
女	走高跳	安田 夏生	1	1m40		決19		晴れ
女	砲丸投	大藤 安奈	3	12m02		決1	自己新	雨
女	砲丸投	香川 亜梨沙	3	10m96		決2	自己新	雨
女	砲丸投	高木 優子	1	10m38		決4	自己新	雨
女	円盤投	香川 亜梨沙	3	36m71		決1		雨
女	円盤投	福島 樹里	3	30m98		決4		雨
女	円盤投	高木 優子	1	25m78		決12		雨
女	槍投	香川 亜梨沙	3	40m33		決2		晴れ
女	槍投	梅比良 理瑠	2	38m77		決5	自己新	晴れ
女	七種競技	安田 夏生	1	4377点		決1	自己新	
女	100mH	安田 夏生	1	15" 75	- 0.2		自己新	雨
女	走高跳	安田 夏生	1	1m46				雨
女	砲丸投	安田 夏生	1	10m37			自己新	雨
女	200m	安田 夏生	1	27" 06	0.0			雨
女	走幅跳	安田 夏生	1	4m91	- 0.4			雨
女	槍投	安田 夏生	1	33m53				雨
女	800m	安田 夏生	1	2' 28" 26			自己新	雨

女子総合の部 第4位 [57点]  
女子フィールドの部 第1位 [48点]

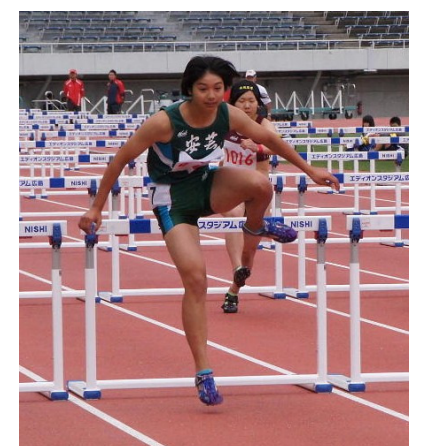
県総体初日。男子ハンマー投は今シーズン不振が続く小柳が50mラインに乗せる意地の自己新記録を投げ4位に入った。冬季の間に不幸もあり不安定な時期もあった小柳, 中国大会では母の思いも持ってインターハイに挑戦してもらいたい。今年のハンマー投は3年生の層が厚くかなりのハイレベルではあるが, 安芸陸伝統のハンマーを引き継ぐ寄貞は今年中国大会に出場しインターハイに挑戦する権利を得たかった。しかし, 惨敗。まだまだ力不足。1年生ながら砲丸投で中国大会を狙った杉之原も気力・体力・技術ともに3年生に圧倒され, はね飛ばされてしまった。二人とも来年インターハイの道が開けるかは今後の努力次第。奮起を期待したい。

ハンマー投と同時進行で行なわれた女子走高跳, 木原は自分の身長に近い1m50cmを2回目でクリア。小柄な無名選手が体格と実績を持つ選手に割って入る快挙を成し遂げた。冬場からシーズンにかけて腰・足首の故障を引き摺り気力を失いかけていた時期もあった。苦しんだ分, 喜びも大きなものとなった。逆に初めての県総体でまず初日に中国を決め安心して混成・ハードルに集中したかった安田は納得の跳躍が出来ず惨敗。悔しさは混成で晴らすことになる・・・

女子槍投は円盤投を専門とする香川が2位, 高校入学以降努力に努力を重ねている梅比良が自己記録を大きく塗り替え5位に食い込んだ。香川は専門外で2位にはなつたものの, 大事な試合で自己新記録が出ない状態が続いている。自己新であれば優勝だった・・・最低限の結果はつくつたが課題も明らかになった。梅比良は元々の体格や肩の強さでは槍投上位にくる他の選手には劣るが, 持ち前の根性で培った身体能力や技術力で中国大会出場の結果を創り出した。あつぱれである。『女道上!』『道上二世!』の称号を自ら掴んでいる。次は道上同様, 「2年でインターハイ!!」を達成だ。

大会二日目, 雨は続き寒さの中での熱い戦いが続いた。昨日の走高跳惨敗からどう気持ちを切り替えられるかがポイントだった安田は混成競技のトップ種目100mHを自己新記録でスタート。これで笑顔が戻った。続く走り高跳は前日失敗の高さはクリアし次に繋げる事が出来た。得意の砲丸投はリズムを掴むまで時間がかかったが10m37の自己新をプット。最後の200mでは27秒かかってしまったが, 二日目の出来次第で4600点も望める位置で初日を折り返した。

現在の安芸陸にとって無くてはならない存在である国佐は大会毎に実力を高めている。今回の3000mも駅伝強化の強豪校選手に混じり粘りのレースで自己記録を13秒も縮める快走。途中, 入賞も狙える位置で勝負し結果は11着でゴールイン。チームに感動と勇気を与えてくれた。



女子走幅跳では梶村が初の県大会出場。これまで何度も県大会出場の壁を越えることが出来なかった。今回は地区大会での思い切りよい跳躍を自信に5m以上を目標にしたが、計測ラインに僅かに掛からず予選落ち。踏み切り板に乗らない跳躍だったので実測ではベスト以上であった。

女子円盤投では香川が順当に優勝。試合には勝ったが記録的には課題も残った。大会で自己記録を更新する精神面の強さを求めて中国大会への準備を行なおう。ハンマー投を専門にしている福島は総体ラインでは円盤投に取り組み上位を狙った。不安であった精神面も克服し見事4位入賞で中国大会を決めた。ただ、3位にもなれた……。悔しさもある。30m超えて先輩達に割って入りたかった高木は慎重になりすぎたのか伸び伸びとした投げが影を潜めあっけなく予選落ち。もう少し何とかかった……。

大会三日目、この日も雨模様、例年に無く寒さを感じる異例の天候で大会が進んだ。女子砲丸投は地区では達成できなかった表彰台独占を目指し3人+安芸陸全員のチームワークで臨んだ。安芸陸を束ねるキャプテン大藤は試合開始後一発目で12mラインを超えあっさり優勝を決めた。三種目目となる香川も11mラインに迫る自己記録で2位をキープした。序盤劣勢だった1年生高木は決勝では集中していた。「冷静に燃える」ことを表現し自己記録を大幅に更新、4位に躍進。1位・2位・3位表彰台独占とはならなかったが、1年生は大健闘でした。



初日の好展開を自信に全国レベルの扉を開ける思いで臨んだ混成七種二日目の安田、100mHとの掛け持ちで忙しい動きの中で戦った。走り幅跳は雨の中ハードルの予選と重なり今一つ集中できず5mに届かなかった。続く槍投もトライアルからのリズムが悪く感覚を掴むのに本数を要し何とか記録を残した恰好で力を発揮するには至らなかった。100mHも準決・決勝と15秒台ではあったが上で勝負する感覚は掴めず決勝8位に終わった。

「悪くは無いが今一つすっきりしない。」展開のまま最終800mを迎えた。設定は無難かつ積極的に記録を狙うタイムにして臨んだ。スタートから積極的にレースをつくり設定通り2分28秒台でゴール。七種目どの種目もまだまだ未知数、今後の精進で飛躍し続けよう。

今回の県総体は出場した12名のうち9名が自己記録を更新し内容の濃い大会となった。女子総合4位は過去最高で大所帯の強豪校に割った入る非常に価値のある順位。女子フィールドは2連覇だが得点は57点で2位に倍近い大差をつけ存在感を示した。

## ハンマー陣、少しずつ上がってきた。

### 平成25年度第3回広島県投擲記録会

平成25年5月19日  
西農陸上競技場

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	砲丸投	杉之原 光司	1	11m64				雨
男	ハンマー投	小柳 友也	3	48m53				雨
男	ハンマー投	寄貞 翔大	2	42m43			自己新	雨
男	ハンマー投	杉之原 光司	1	27m63				雨
女	砲丸投	高木 優子	1	9m89			自己タイ	雨
女	円盤投	香川 亜梨沙	3	35m77				雨
女	円盤投	高木 優子	1	24m44				雨
女	ハンマー投	大藤 安奈	3	43m96			自己新	雨
女	ハンマー投	福島 樹理	3	33m80				雨
女	槍投	梅比良 理瑠	2	31m40				雨

## 新しい力が増えてきた。

### 平成25年度広島県高等学校陸上競技第1回記録会

平成25年6月8日  
東広島市運動公園

	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	100m	富田 拓也	1	13" 38	- 1.7		自己新	晴れ
男	100m	村中 慶明	1	12" 95	- 0.3		初出場	晴れ
男	400m	村中 慶明	1	1' 02" 61				晴れ
女	100m	安田 夏生	1	13" 23	+ 1.1			晴れ
女	100m	小埜 美幸	3	13" 80	+ 0.4			晴れ
女	100m	木原 千花	2	13" 77	+ 0.4			晴れ
女	100m	香川 弥丘	1	14" 15	+ 0.2			晴れ
女	100m	梶村 葉月	3	14" 16	+ 0.2			晴れ
女	100m	小川 綾	1	14" 07	+ 0.6		自己新	晴れ
女	100m	山根 百花	1	15" 88	- 1.1			晴れ
女	400m	安田 夏生	1	59" 65			自己新	晴れ
女	400m	小埜 美幸	3	1' 01" 28				晴れ
女	3000m	國佐 栞	3	10' 42" 14				晴れ
女	走幅跳	梶村 葉月	3	4m40	+ 2.0			晴れ
女	走幅跳	木原 千花	2	4m77	+ 1.8			晴れ
女	走幅跳	香川 弥丘	1	4m54	+ 1.2		自己新	晴れ

## 小柳、中国に向け整えてきた。

### 平成25年度第3回広島県投擲記録会

平成25年6月9日  
西農陸上競技場

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	砲丸投	杉之原 光司	1	11m74				晴れ
男	ハンマー投	小柳 友也	3	50m84			自己新	晴れ
男	ハンマー投	寄貞 翔大	2	42m56				晴れ
男	ハンマー投	杉之原 光司	1	27m11				晴れ
男	ハンマー投	福島 龍太	1	17m57			初出場	晴れ
女	砲丸投	大藤 安奈	3	11m19				晴れ
女	砲丸投	安田 夏生	1	10m18				晴れ
女	円盤投	香川 亜梨沙	3	35m29				晴れ
女	円盤投	高木 優子	1	27m03			自己新	晴れ
女	ハンマー投	大藤 安奈	3	42m56				晴れ
女	ハンマー投	福島 樹理	3	35m70				晴れ
女	槍投	安田 夏生	1	33m94				晴れ

## 大雨不運、記録は次回に……

### 第3回広島経済大学記録会

平成25年6月15日  
広島経済大学

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
女	走幅跳	梶村 葉月	3	4m32	+ 0.3			雨

香川, 優勝カップを奪い返す!

大藤, カップに手がかったが最後に悔し涙...

小柳, 50m超えも念願叶わず。

福島, 専門外・初出場でも堂々と戦う。

梅比良・木原・安田・高木, この悔しさは忘れない。来年は笑顔で終わる。

第66回中国高等学校陸上競技対校選手権大会

平成25年6月21日~23日

岡山県陸上競技場

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	ハンマー投	小柳 友也	3	50m57		決8		雨
女	走高跳	木原 千花	2	記録なし				雨
女	砲丸投	大藤 安奈	3	12m10		決2	自己新	雨・曇り
女	砲丸投	香川 亜梨沙	3	9m65		決18		雨・曇り
女	砲丸投	高木 優子	1	10m10		決16		雨・曇り
女	円盤投	香川 亜梨沙	3	38m03		決1		晴れ
女	円盤投	福島 樹里	3	31m41		決11		晴れ
女	槍投	香川 亜梨沙	3	37m94		決11		雨
女	槍投	梅比良 理瑠	2	34m46		決21		雨
女	七種競技	安田 夏生	1	4058点		決7		
女	100mH	安田 夏生	1	16" 24	- 0.2			晴れ
女	走高跳	安田 夏生	1	1m41				晴れ
女	砲丸投	安田 夏生	1	9m32				晴れ
女	200m	安田 夏生	1	27" 77	- 0.4			晴れ
女	走幅跳	安田 夏生	1	4m83	+ 0.7			雨・曇り
女	槍投	安田 夏生	1	28m70				雨・曇り
女	800m	安田 夏生	1	2' 25" 51			自己新	雨・曇り

女子フィールドの部 第5位 [15点]

昨年同様8名10種目の出場となった今年の中国大会。全体的には厳しい戦いになったが、やはり3年生はそれぞれが力を発揮し大藤と香川がインターハイを決めることが出来た。

初日のトップ種目である男子ハンマー投、3年小柳は中国大会に向け調子を上げレベルの高い中国地区の中でも6位以内が狙える状態に仕上がっていた。1投目に50mラインを超え良い試合の流れを作りその後も記録を伸ばし安定した力を発揮した。しかし、それ以上に一本をまとめる選手が多く高く壁に阻まれインターハイ出場とはならなかった。

ハンマー投と同時進行で行われた女子走高跳、2年生木原は痛めた足首が完治していないこともあり本来のスピード感のある跳躍が出来ず記録無しに終わった。ただこの大会での経験が競技に対する欲を大きくしたように思う。

続いて行われた女子槍投も今年の中国地区はレベルが高く相当厳しい状況であったが、専門外の香川と2

年生の梅比良は果敢に攻めていった。香川が投げた3投目、距離は十分だったもののラインを僅かに外れ結果に繋がらなかった。梅比良は中国地区ではやはりまだ力不足、悔しさを味わい来年に向け意欲を高めた。

大会二日目の女子円盤投、大きい試合に弱かった香川は昨年の予選落ちの悔しさを1年後には堂々とした試合で晴らした。1投目からトップを譲らず記録を伸ばしていったの横綱相撲で念願のインターハイ出場を決めた。優勝カップを手に最高の笑顔で表彰台に登った。もう少しで全国入賞ラインのレベルに上がってくるのでこれからが本当の勝負となる。福島は専門外での出場となったが、これまた堂々とした試合で自己記録に迫る好投を続け11位となった。全体的に低調だったこともあり入賞まできそうな記録でもあった。満足の試合だった。3年間専門種目として取り組んでいるハンマー投では今年から始まる全国選抜大会出場に標準を合わせている。この結果を自信に一気に「もう一つのインターハイ」出場を決めてもらいたい。

★香川が手にした優勝カップは今回教育実習で帰ってきた酒井香織が4年前に獲得したカップ。その後3年間山口県の高校に渡っていたが今回香川が取り戻した。試合後、応援に来ていた酒井先生と優勝カップを手に記念撮影。

最終日の女子砲丸投は大藤が円盤投の香川に続いて二つ目の優勝カップを目指した。1投目に十分可能な記録を投げ最終6投目までトップをキープしていたが、最後に鳥取の選手に目の前で大藤を上回る記録を投げられた。最後の1本再逆転を狙ったが記録は伸びず悔しい悔しい2位となった。この悔しさは2年連続で出場するインターハイで晴らしてもらいたい。香川は力みすぎ失速。1年生でここまできた高木は大きく自己記録超えでインターハイの扉をこじ開けたかったが先輩方の前に跳ね返された。しかし、自己記録に近い記録を投げ今後の活躍を期待させた。

大会二日目・三日目の混成七種競技安田は大きな期待と不安を抱えて競技をスタートさせた。最初のハードルで思うような記録が出せず取り戻そうとした走高跳で失敗。これで意気消沈、続く得意の砲丸投も焦りから集中することが出来ず平凡な記録に...。その後は精神的にも追い込まれ苦しい展開となった。最終種目の800mでは果敢に有力選手に付いていきベストを更新するレースをした。あの精神状態でよく戦った。初の中国大会、期待の絶頂から奈落の底に落とされた。だが、ここから這い上がっていくのが『安芸陸魂』だ。標準記録で出場権が得られる全国選抜には既に出場を決めている。この悔しさを晴らす舞台は今年の夏にも用意されている。捲土重来、頑張ろう。

女子円盤投中国チャンピオン。  
世代を超えて集結。



安芸陸2名、大分の勝負へ

たいき  
**大樹**

No. 8 3 平成25年 7月28日  
発行責任者 三木 仁司

広島県立安芸高等学校  
陸上競技部 通信

**雨の中の記録会**

**第3回広島経済大学記録会**

平成25年6月15日  
広島経済大学

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
女	走幅跳	梶村 葉月	3	4m32	+ 0.3			雨

**香川、40m越えで全国に名乗りをあげる**

**第67回広島県陸上競技選手権大会**

平成25年6月29~30日  
広島スタジアム

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	少年B砲丸投	杉之原 光司	1	13m03		決1		晴れ
女	400m	小埜 美幸	3	1' 03" 51		予5		晴れ
女	5000m	國佐 葉	3	19' 12" 68		決2		晴れ
女	少年女子B100mH	安田 夏生	1	16" 09	- 0.6	決3		晴れ
女	400mH	安田 夏生	1	1' 06" 16		予2	初出場	晴れ
女	400mH	安田 夏生	1	1' 06" 75		決6		晴れ
女	4×100mR	小川 綾	1	失格				晴れ
		小埜 美幸	3					
		梶村 葉月	3					
		安田 夏生	1					
女	三段跳	梶村 葉月	3	9m65	+ 2.1	決6	初出場	晴れ
女	三段跳	梶村 葉月	3	9m51	+ 1.8	決5	初出場	晴れ
女	三段跳	木原 千花	2	10m69	+ 1.5	決2	初出場	晴れ
女	砲丸投	大藤 安奈	3	11m73		決1		晴れ
女	砲丸投	安田 夏生	1	10m17		決3		晴れ
女	砲丸投	高木 優子	1	9m88		決5		晴れ
女	円盤投	香川 亜梨沙	3	40m51		決1	自己新	晴れ
女	円盤投	高木 優子	1	25m94		決8		晴れ
女	ハンマー投	大藤 安奈	3	44m29		決1	自己新	晴れ
女	ハンマー投	福島 樹理	3	35m99		決3		晴れ
女	ハンマー投	高木 優子	1	22m62		決4	初出場	晴れ
女	槍投	香川 亜梨沙	3	38m92		決6		晴れ
女	槍投	梅比良 理瑠	2	39m04		決5	自己新	晴れ
女	槍投	安田 夏生	1	30m10		決14		晴れ

中国大会から一週間、一般選手とともに戦う県選手権ではインターハイを決めた大藤と香川に加え次時代を背負う梅比良が自己記録を投げる。特に香川は昨年から狙ってきた40mをやっと超えた。女子円盤投の40mは全国で通用する記録。中国大会で皮剥けて記録も整い、全国勝負に名乗りをあげた。

**捲土重来「負けが勝ちを生む。」 安芸陸魂を大分で見せてくれ!**

**強風の記録会、結果は今後の追い風に。**

**平成25年度第2回広島県高校生記録会**

平成25年7月13日  
呉市総合スポーツセンター

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
女	200m	安田 夏生	1	26" 83	+ 2.7	組4		晴れ
女	200m	香川 弥丘	1	29" 24	+ 4.2	組6		晴れ
女	200m	梶村 葉月	3	28" 26	+ 3.6	組1		晴れ
女	200m	小川 綾	1	28" 33	+ 3.6	組2		晴れ
女	200m	山根 百花	1	31" 42	+ 3.4	組4		晴れ
女	3000m	國佐 葉	3	10' 56" 83		組5		晴れ
女	4×100mR	小川 綾	1	53" 22		組3	チーム新	晴れ
		小埜 美幸	3					
		梶村 葉月	3					
		安田 夏生	1					
女	三段跳	梶村 葉月	3	3F				晴れ
女	三段跳	木原 千花	2	10m51	+ 3.4			晴れ
女	走高跳	安田 夏生	1	1m45				晴れ

**福島、やっと超える！ 全国を決めた！！**

**平成25年度第5回広島県投擲記録会**

平成24年7月14日  
西農陸上競技場

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	ハンマー投	杉之原 光司	1	27m06				曇り
男	ハンマー投	小柳 友也	3	47m90				曇り
男	ハンマー投	寄貞 翔大	2	45m37			自己新	曇り
男	少年B砲丸投	杉之原 光司	1	12m71				曇り
女	円盤投	香川 亜梨沙	3	38m35				曇り
女	ハンマー投	大藤 安奈	3	43m58				曇り
女	ハンマー投	福島 樹理	3	38m53			自己新	曇り
女	ハンマー投	高木 優子	1	6F				曇り

**梅比良、12投目で40mに肉薄。 福島も40mが見えてきた。**

**平成25年度第3回九州共立大学競技会**

平成25年7月27日  
九州共立大学

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	少年B砲丸投	杉之原 光司	1	13m34				晴れ
女	三段跳	梶村 葉月	3	9m45	+ 0.4			晴れ
女	三段跳	木原 千花	2	10m62	+ 2.1			晴れ
女	円盤投	香川 亜梨沙	3	36m75				晴れ
女	ハンマー投	大藤 安奈	3	45m09			自己新	晴れ
女	ハンマー投	福島 樹理	3	39m14			自己新	晴れ
女	ハンマー投	高木 優子	1	25m85			自己新	晴れ
女	槍投	梅比良 理瑠	2	39m45			自己新	晴れ

**全国の壁を超えられず。結果から次への方向性を見る。**

**第66回全国高等学校陸上競技対校選手権大会**

平成25年7月30日～8月3日  
大分スポーツ公園大銀ドーム

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
女	円盤投	香川 亜梨沙	3	37m09		組10		晴れ
女	砲丸投	大藤 安奈	3	11m75		組20		晴れ

高校生アスリートにとって憧れの場であり最高の舞台となるインターハイ。この真夏の熾烈な戦いは孤独でシビアな戦いでもある。一人よりも二人、チームで戦えることは何よりの力になる。昨年の新潟には安芸陸4名が参加し槍投の道上先輩が5位入賞を果たした。今年は南九州大分、大勢で乗り込み昨年以上の成果を狙っていたが、中国大会も厳しく3年生の大藤・香川二名が安芸陸を代表して戦うことになった。

大会三日目女子円盤投、香川は1組目に登場。大分のスタジアムはドーム型でフィールド内はほぼ無風、向かい風に上手く乗せることで記録の出やすい円盤投だがこの条件ではそのプラスαは期待出来ない。振り切りの力を最大限円盤に伝えることが必要になる。その意味で香川は力不足であった。遠心力を追求し外へ出す力を上手く扱って記録を伸ばしてきたが、ガツン！という一発が出ない。綺麗なフォーム、上手い投げは出来ても力強さを表現することが出来なかった。結果は自己記録に3m、予選通過記録に2m及ばず敗退。県総体までの「試合に弱い香川」は中国大会以降成長し、インターハイでも試合は出来た。でも勝てなかった・・・この結果を受け止め、自らプラスαが作り出せる投げを迫及していく必要がある。



インターハイ、香川はよく戦った。今後は香川がこれまで取り組んできたことを基に積み上げて新たな展開を創っていききたい。

二日後の大会最終日は女子砲丸投、昨年に続き連続出場となった大藤は普段国体に向けてハンマー投に取り組みインターハイ路線の試合前に砲丸投に集中している。それでも県・中国と12m以上の記録を更新している。インターハイに向けては感覚も良くなり一気に13m突破と意気込んで大分入りした。だが、投げ込み不足は否めずレベルの高い投げが安定しない。予選の結果は12mにも及ばず敗退・・・中学校1年から取り組んできた砲丸投げ、最後は全国の決勝で戦わせてやりたかった。二つの種目を兼ねながらどちらも全国で勝負する戦いを試行錯誤しながら重ねてきたが、片方の夢は叶わなかった。ただ、この取り組みは今後に続く後輩達の取り組みの指針となる。



インターハイは終わった。大藤にはハンマー投の全国勝負がこれから始まる。二束のわらじの片方を金のわらじに変えるべく集中して戦ってこよう。

大藤と香川、中学時代から実績を持って入学し高校でも複数の種目で活躍し両輪となって安芸陸を引っ張ってくれた。インターハイ表彰台という目標を達成させてやれなかったことを申し訳なく思うとともに二人の歩んだ足跡を道標に新たな高みへ登っていく安芸陸の展開を創っていききたいと思う。

**女子マイル決勝6位！ 皆で Go Go Let's Go！！**

**第61回広島地区高等学校夏季陸上競技選手権大会**

平成25年8月7～8日  
広島スタジアム

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	200m	村中 慶明	1	26" 09	- 2.1	組6		晴れ
男	400m	村中 慶明	1	59" 38		組8	自己新	晴れ
男	砲丸投	杉之原 光司	1	12m25		決3	自己新	晴れ
男	円盤投	小柳 友也	3	31m34		決6		晴れ
男	円盤投	杉之原 光司	1	22m52		決21		晴れ
男	ハンマー投	小柳 友也	3	50m89		決3	自己新	晴れ
男	ハンマー投	寄貞 翔大	2	46m96		決5	自己新	晴れ
女	100m	香川 弥丘	1	13" 93	+ 2.8	予5		晴れ
女	100m	小川 綾	1	13" 55	+ 2.8	予1		晴れ
女	200m	小埜 美幸	3	28" 88	- 2.4	予4		晴れ
女	200m	山根 百花	1	32" 17	- 2.4	予6		晴れ
女	400m	小埜 美幸	3	1' 02" 78		予2		晴れ
女	1500m	國佐 葉	3	5' 16" 16		予4		晴れ
女	3000m	國佐 葉	3	11' 09" 50		決9		晴れ
女	100mH	安田 夏生	1	15" 60	+ 3.4	予1		晴れ
女	100mH	安田 夏生	1	15" 31	+ 2.6	決3		晴れ
女	400mH	安田 夏生	1	1' 07" 77		予1		晴れ
女	400mH	安田 夏生	1	1' 04" 31		決2	自己新	晴れ
女	4 × 100mR	小川 綾	1	53" 14		予2	チーム新	晴れ
	小埜 美幸	2						
	梶村 葉月	2						
	安田 夏生	1						
女	4 × 400mR	小川 綾	1	4' 15" 48		予2	チーム初出場	晴れ
	小埜 美幸	3						
	梶村 葉月	3						
	安田 夏生	1						
女	4 × 400mR	小川 綾	1	4' 16" 52		決6		晴れ
	小埜 美幸	3						
	木原 千花	2						
	安田 夏生	1						
女	走幅跳	梶村 葉月	3	4m50	+ 0.8	決14		晴れ
女	走幅跳	木原 千花	2	4m88	+ 1.8	決8		晴れ
女	走高跳	木原 千花	2	1m45		決8		晴れ
女	砲丸投	大藤 安奈	3	11m40		決1		晴れ
女	砲丸投	高木 優子	1	9m22		決6		晴れ
女	円盤投	香川 亜梨沙	3	37m00		決1		晴れ
女	円盤投	福島 樹里	3	30m19		決3		晴れ
女	槍投	香川 亜梨沙	3	39m57		決1		晴れ
女	槍投	梅比良 理瑠	2	38m41		決2		晴れ

男子フィールドの部 第4位 [19点]  
 女子総合 第4位 [57.5点]  
 女子トラックの部 第8位 [16点]  
 女子フィールドの部 第1位 [41.5点]

島根遠征で自己新0・・・ 反省の中国選手権。

第66回中国五県陸上競技対抗選手権大会

平成24年8月18～19日  
鳥取県布勢陸上競技場

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
女	5000m	國佐 菜	3	19' 18" 11		決6		晴れ
女	400mH	安田 夏生	1	1' 08" 26		組4		晴れ
女	三段跳	梶村 葉月	3	9m41	- 1.2	決20		晴れ
女	三段跳	木原 千花	2	10m27	+ 0.6	決12		晴れ
女	砲丸投	大藤 安奈	3	12m02		決2		晴れ
女	砲丸投	高木 優子	1	10m18		決8		晴れ
女	砲丸投	安田 夏生	1	9m98		決9		晴れ
女	円盤投	香川 亜梨沙	3	32m52		決9		晴れ
女	円盤投	高木 優子	1	22m65		決19		晴れ
女	ハンマー投	大藤 安奈	3	44m56		決2		晴れ
女	ハンマー投	福島 樹理	3	35m00		決3		晴れ
女	ハンマー投	高木 優子	1	24m13		決6		晴れ
女	槍投	香川 亜梨沙	3	38m70		決5		晴れ
女	槍投	梅比良 理瑠	2	37m96		決7		晴れ



小柳, 自己新で大会の有終を飾る。

雨にも負けず・・・ マイルで念願の県決勝進出。

3年生の頑張り, 梶村・小埜も県入賞の賞状を手にした。

3000mの国佐, 賞状はならなかったが必死に食らいついて9位。

高橋, 最後の仕事。本当にご苦労様。ありがとう。

第62回広島県高等学校対抗陸上競技選手権大会

平成24年8月25～26日  
竹ヶ端運動公園陸上競技場

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	砲丸投	杉之原 光司	1	12m14		決8		晴れ
男	円盤投	小柳 友也	3	32m29		決6		雨
男	ハンマー投	小柳 友也	3	50m99		決4	自己新	雨
男	ハンマー投	寄貞 翔大	2	44m89		決6		雨
女	400m	小埜 美幸	3	1' 02" 98		予3		雨
女	1500m	國佐 菜	3	5' 11" 09		予8		雨
女	3000m	國佐 菜	3	10' 46" 40		決9		晴れ
女	100mH	安田 夏生	1	15" 89	- 0.8	予2		雨
女	100mH	安田 夏生	1	15" 93	- 1.2	決6		晴れ
女	400mH	安田 夏生	1	1' 08" 91		決1		晴れ
女	400mH	安田 夏生	1	1' 07" 91		決5		晴れ
女	4×100mR	小川 綾	1	53" 00		予	チーム新	雨
		小埜 美幸	2					
		梶村 葉月	2					
		安田 夏生	1					
女	4×400mR	小川 綾	1	4' 19" 89		予2		大雨
		小埜 美幸	3					
		梶村 葉月	3					
		安田 夏生	1					
女	4×400mR	小埜 美幸	3	4' 20" 77		決8		晴れ
		安田 夏生	1					
		小川 綾	1					
		梶村 葉月	3					
女	走幅跳	梶村 葉月	3	シヨート				晴れ
女	走幅跳	木原 千花	2	4m66	0.0	決13		晴れ
女	走高跳	木原 千花	2	1m50		決5		晴れ
女	砲丸投	大藤 安奈	3	11m20		決1		晴れ
女	砲丸投	高木 優子	1	9m75		決5		晴れ
女	円盤投	香川 亜梨沙	3	35m44		決1		晴れ
女	円盤投	福島 樹里	3	30m25		決3		晴れ
女	槍投	香川 亜梨沙	3	39m27		決4		晴れ
女	槍投	梅比良 理瑠	2	38m73		決5		晴れ

男子フィールドの部 第7位 [12点]  
女子総合 第4位 [47点]  
女子フィールドの部 第1位 [39点]

**歴史的な第一歩。第1回全国選抜大会に3名出場。**

**大藤、追い込まれた3投目で通過ライン突破。決勝進出。**

**第1回全国高等学校陸上競技選抜大会**

平成25年8月31日～9月1日  
 大阪市長居第二陸上競技場

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
女	七種競技	安田 夏生	1	4066点		決18		
女	100mH	安田 夏生	1	15" 97	- 3.7			
女	走高跳	安田 夏生	1	1m40				
女	砲丸投	安田 夏生	1	9m36				
女	200m	安田 夏生	1	28" 59	- 6.9			
女	走幅跳	安田 夏生	1	4m88	- 2.5			
女	槍投	安田 夏生	1	32m33				
女	800m	安田 夏生	1	2' 28" 21				
女	ハンマー投	大藤 安奈	3	44m82		予3		
女	ハンマー投	大藤 安奈	3	41m96		決12		
女	ハンマー投	福島 樹里	3	35m68		予17		

インターハイでは実施されない種目とインターハイ出場の条件に制約があり試合数の少ない混成競技を合わせた『全国高校選抜大会』が大阪で産声を上げた。歴史的な第一歩でもあるこの大会に安芸陸からは女子ハンマー投2名、混成競技1名の計3名が参加した。

ハンマー投の大藤は砲丸投で2年連続インターハイ出場、全日本ユース大会には砲丸投とこのハンマー投の2種目に出場している。技術的にも日程的にも非常に難しいことではあるが、2種目を交互に調整しながら確実に全国舞台に立つことは出来ていた。ただ、入賞はない。今回は初の全国入賞を必達し国体での上位入賞に繋げるために大阪に乗り込んだ。

福島は入学してすぐにハンマー投を専門として取り組み、国体優勝の福島美沙希先輩の後を追ってきた。途中には挫折も味わいもがく時期もあったが、じわりじわりと力を付け専門外の円盤投では中国大会に出場するまでになった。インターハイ種目ではないハンマー投を専門とする福島にとって全国大会に出場するには、これまでであれば国体に選考されるか全日本ジュニアの高いレベルの標準記録を超えるしかなかった。今年は違う。37mの標準記録である全国選抜が悲願を叶える舞台となった。最初で最後の全国大会、夢の舞台に立つ。これまでの思いを出し切る表現の場だ。

混成七種競技の安田は1年生。中学3年の全中大会では混成4種競技9位で入賞を逃している。中学時代から取り組んでいる4種目に加え新たに加わる3種目にも非凡な才能を持っており県総体では大活躍して一躍脚光を浴びた。1年生であってもインターハイ出場は可能であったが、中国大会で惨敗したのも夢を逃した。これまでであれば1年間次のチャンスを待たねばならないが、今年は違う。自信を失いぼろぼろな状態になりながら立ち上がった6月から続けてきた努力の成果を確認する場がある。安田にとっては幸運なことでもある。高校初の全国舞台は全国を肌で感じ来年のインターハイ勝負に繋げるきっかけの大会だ。

**【女子ハンマー投】**

この大会は女子ハンマー投強化に地道に取り組んできた全国の指導者達が待ち望んだ全国大会でもある。私もその一人。7年前に森田先輩が入学し「国体で入賞！」を目標に女子ハンマー投の取り組みを始めた。

だが、全国にはそれよりずっと以前から取り組んでこられた先輩方が大勢いる。埼玉・三重・京都・大阪・徳島・沖縄などが老舗と言っているだろう。今回それらの府県の先生方をはじめ全国の指導者が一堂に会して日本一を決める大会に参加できたことはこの上ない喜びであった。

さて、試合は予選二組に分かれて44m50の通過ラインを超えて決勝に進むインターハイ方式。大藤と福島は1組目、共に流れを掴むことが出来ずインパクトのない投げで2投目まで平凡な記録となっていた。後がなくなった3投目、大藤は開き直って3・4回転目を強引に回して放り投げた。大きな円の加速から放たれたハンマーは通過ラインを超えた。44m82のセカンドベストで決勝進出！ やった！ あの場面でもよく投げた！ そのシーンを目の前で見ていた福島は自分の大事な3投目の前に感動の涙・・・ エネルギーをもらって放った全国大会最後の3投目はアップしてこの日の最高記録。自己ベストや予選通過には遠く及ばなかったが3年間を締めくくる納得の試合が出来た。大藤の3投目は様々な葛藤のなかで競技を続け大きな成長を遂げた福島との合作でもあったと思う。

決勝は予選を通過した12名で行われた。入賞ラインは混戦になると予想していたので先手必勝でいきかかった。決勝までのアップ時間で十分な形は出来ていたが、実際の投擲では今一つ加速感がない。単調なターンを繰り返し予選3投目を進化の分岐点にすることが出来なかった。結局“いつものような投げ”でいつものような平凡な記録に終わった。決勝の舞台で何も出来ないあっけない幕切れであった。

決勝に残った12名は先に挙げた老舗の府県がほとんど。そこに広島県安芸高校が割って入り存在感を示すことが出来たことは、7年間継続してきた取り組みの力でもあると思う。安芸高校は全国では新興ではあるが、この力を伝統に変えていきたい。

エイトに残ったのは結局今年度のランキング上位8名、全国で戦うには地力をつけたいといけない。大藤に残されたチャンスは国体ただ一つ。残された日数は限られている。日々精進を重ね今回流した悔し涙を東京の表彰台で笑顔の涙に変えよう。

**【混成七種競技】**

大会直前に発生した台風の影響で初日のトラック種目は3m～6mの向かい風で行われた。100mHは10台3歩でいけるか不安な向かい風であったが15秒台でいった。200mはさらにきつい向かい風の中、力のある選手に置いていかれることもなく28秒半ばで駆け抜けた。スプリント力がついてきている証明だ。二日目最終種目の800mも風が残る中、崩れることなく自己2番目の記録で走りきった。混成競技の得点で比重の高いトラック種目で夏の成果と進化が確認出来たことは大きい。

だが、フィールド種目では課題が残る。夏に重点的に取り組んできた走高跳の能力は高まっているが、はっきりした自信が作れていない。自分の体を思い切って投げ出す勇気がない。得意の砲丸投は焦ってすぐに投げに入る欠点がトライアルで出て乗り切れなかった。まだ技術が安定していない。全国勝負に欠かせない走幅跳の進化爆発は今回も不発。踏み切ろうとせず、スパッ！と抜いてもらいたい。今後最もブレイクする可能性のある槍投は助走スピードと振り切りを結ぶ回路が出来ておらず、不完全燃焼。

成果と課題、今後の方向性がはっきりした初の全国大会は終わった。競技終了後には混成競技者全員による写真撮影。全国を肌で感じ全国で戦うイメージが出来た瞬間である。



安芸陸3名、全国大会で成長。

小川, 「強くなったね～」を証明する自己新2つ。

梅比良, キャプテンの初仕事は価値ある自己新2つ。

第40回広島地区高等学校新人陸上競技選手権大会

平成25年9月7日~8日  
広島スタジアム

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	200m	村中 慶明	1	25" 26	+ 3.5	組5		晴れ
男	400m	村中 慶明	1	57" 27		組6	自己新	晴れ
男	砲丸投	杉之原 光司	1	12m71		決2	自己新	晴れ
男	砲丸投	寄貞 翔大	2	8m22		決22	自己新	晴れ
男	ハンマー投	寄貞 翔大	2	47m03		決1	自己新	晴れ
男	ハンマー投	杉之原 光司	1	28m67		決6		晴れ
女	100m	香川 弥丘	1	14" 27	- 0.3	予6		晴れ
女	100m	小川 綾	1	13" 87	- 1.0	予3	自己新	晴れ
女	200m	小川 綾	1	28" 20	+ 1.6	予4	自己新	晴れ
女	200m	山根 百花	1	30" 75	+ 3.0	予6		晴れ
女	400mH	安田 夏生	1	1' 06" 53		予1		晴れ
女	400mH	安田 夏生	1	1' 05" 93		決3		晴れ
女	4×100mR	小川 綾	1	失格				晴れ
		香川 弥丘	1					
		木原 千花	2					
		安田 夏生	1					
女	4×400mR	小川 綾	1	4' 15" 79		予2		晴れ
		木原 千花	2					
		香川 弥丘	1					
		安田 夏生	1					
女	4×400mR	小川 綾	1	4' 21" 61		決7		晴れ
		木原 千花	2					
		香川 弥丘	1					
		安田 夏生	1					
女	走幅跳	木原 千花	2	5m03	+ 1.5	決7	自己新	晴れ
女	走幅跳	香川 弥丘	1	4m43	+ 0.4	決19		晴れ
女	走高跳	木原 千花	2	1m40		決10		晴れ
女	砲丸投	高木 優子	1	9m80		決4		晴れ
女	砲丸投	安田 夏生	1	10m52		決1	自己新	晴れ
女	円盤投	高木 優子	1	28m37		決1		晴れ
女	円盤投	梅比良 理瑠	2	23m69		決6	自己新	晴れ
女	槍投	梅比良 理瑠	2	40m03		決2	自己新	晴れ

男子フィールドの部 第6位 [18点]

女子総合 第5位 [42点]

女子フィールドの部 第1位 [34点]



寄貞, 堂々の初優勝



杉之原, 悔しい2位



安田, 何でもやります



ヨンパー3位 砲丸優勝



高木, 何と円盤優勝



梅比良, 有言実行 優勝



安芸陸新時代へ。

第52回広島県高等学校新人陸上競技選手権大会

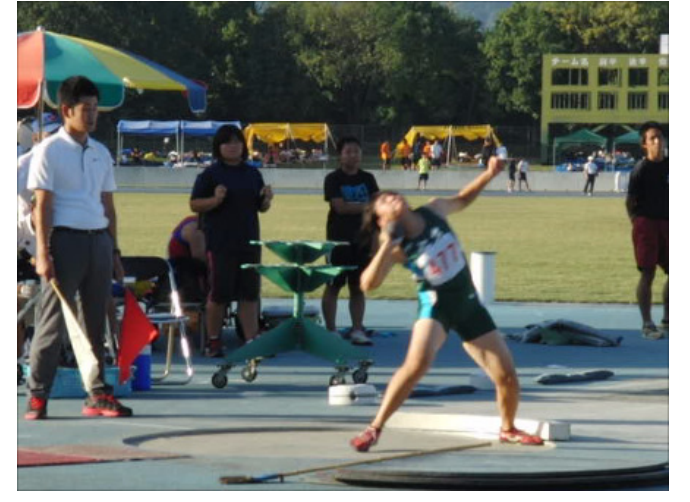
平成25年9月21~22日  
東広島運動公園

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	砲丸投	杉之原 光司	1	12m92		決1	自己新	晴れ
男	ハンマー投	寄貞 翔大	2	46m49		決2		晴れ
男	ハンマー投	杉之原 光司	1	33m18		決8	自己新	晴れ
女	400mH	安田 夏生	1	1' 05" 46		予1		晴れ
女	400mH	安田 夏生	1	1' 02" 97		決2	自己新	晴れ
女	4×400mR	小川 綾	1	4' 19" 20		予3		晴れ
		木原 千花	2					
		香川 弥丘	1					
		安田 夏生	1					
女	走幅跳	木原 千花	2	4m64	+ 1.5	決15		晴れ
女	走幅跳	香川 弥丘	1	ショート				晴れ
女	走高跳	木原 千花	2	1m35		決11		晴れ
女	砲丸投	高木 優子	1	10m16		決4		晴れ
女	砲丸投	安田 夏生	1	10m42		決3		晴れ
女	円盤投	高木 優子	1	28m99		決2	自己新	晴れ
女	円盤投	梅比良 理瑠	2	24m82		決7	自己新	晴れ
女	槍投	梅比良 理瑠	2	38m54		決3		晴れ

男子フィールドの部 第6位 [16点]

女子総合 第6位 [33点]

女子フィールドの部 第2位 [26点]



県新人三日目として挑戦

第7回広島経済大学記録会

平成25年9月23日  
広島経済大学

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
女	100m	小川 綾	1	14" 16	- 1.3			晴れ
女	100m	香川 弥丘	1	14" 56	- 1.3			晴れ
女	100m	山根 百花	1	15" 45	- 1.6			晴れ
女	400m	安田 夏生	1	1' 01" 53				晴れ
女	400m	小川 綾	1	1' 07" 68				晴れ
女	400m	香川 弥丘	1	1' 09" 72				晴れ
女	400m	山根 百花	1	1' 15" 04				晴れ
女	三段跳	梶村 葉月	3	9m42	+ 1.9			晴れ
女	三段跳	木原 千花	2	10m09	+ 2.1			晴れ
女	走幅跳	梶村 葉月	3	4m59	+ 1.5			晴れ
女	走幅跳	木原 千花	2	4m79	+ 3.4			晴れ
女	走幅跳	安田 夏生	1	5m04	+ 2.8			晴れ
女	走幅跳	香川 弥丘	1	4m46	+ 2.4			晴れ

## 新たな息吹を感じる記録会

平成25年度広島県高等学校陸上競技第3回記録会

平成25年10月5日  
呉市総合スポーツセンター

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
女	200m	安田 夏生	1	27" 28	- 1.2			雨
女	100mH	安田 夏生	1	15" 44	- 1.3			雨
女	200m	小川 綾	1	29" 58	- 1.3			雨
女	三段跳	相村 葉月	3	記録なし				雨
女	三段跳	木原 千花	2	10m03	- 1.4			雨

## 後一步が最後まで・・・悔しいが、結果は真摯に受け止めよう。

第69国民体育大会

平成25年10月7日  
味の素スタジアム

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
女	ハンマー投	大藤 安奈	3	44m75		決10		晴れ

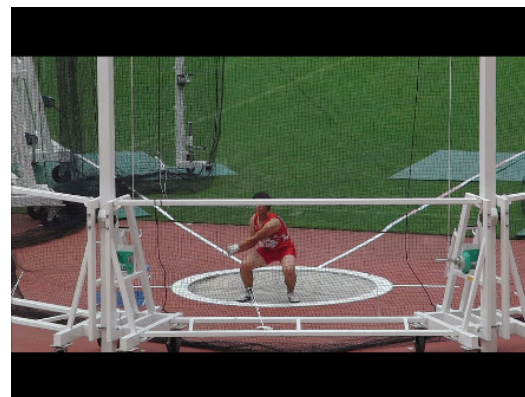
大藤にとって最後の試合になる東京国体。大藤はこれまで「もう少し」「後一步」という結果が付きまどっていた。最後にきた大一番でそれを払拭し完全燃焼で終わりたい。

現地入りして前日練習では取り組んできた動きに安定感が増しリズムもあがってきた。当日の練習ではさらにスピード感も加わり自信を持って競技場に入ることが出来た。自分に対する期待も高まったのだろう。トライアルでは動きが固く上手くリズムを上げることが出来なかったが、全体のまとまりを作って本番突入。

1投目、まとまっていたが攻めきれず44m前半。2投目、勢いは増したが大きく記録を伸ばすまでのタイミングで放つことが出来ず44m75。この時点でエイトのラインまで50cm。やはり「もう少し」だ。

同じ記録で近大福岡の筒井と並んでいた。筒井は一年の時から競い合ってきたライバルで親友でもあり色んな意味で似た者同士でもある。この国体を最後に競技を終えることも同じだった。

全ての希望をかけて準備し臨んだ3投目、気負いがスイングの張りを抑える悪い癖が出てしまいターンの流れをつくる事が出来ず42m台の記録で終了。



筒井は30cm記録を伸ばしていたので最終順位は筒井に続いて10位、二人とも入賞まで後少しのところまで競技人生の終演を迎えることになった。

終わった。終わってしまった。最後まで「後一步」で終わってしまった。

大きな可能性のあった大藤の才能を3年間で開花させることが出来なかったことは残念で仕方ない。だが、この結果は真摯に受け止めよう。『負けに不思議の負けなし。』戦略・戦術・技術面・精神面・身体面・・・様々な原因があったはずだ。1年の時に見た福島先輩の国体優勝に憧れ、2年で出場出来なかった岐阜国体の悔しさをバネに冬季練習を頑張り、この東京国体に向けて様々なことに取り組んできた。結果は10位と全国の壁を超えることは出来ず負けてしまったが、大藤自身はこの負けの原因を今後の人生を生きる上でのエネルギーに変えていけると思う。流した涙の分だけ貴重な経験をした。よくやった。

安芸陸としてはこの負けの原因を分析して次なる勝負に向けてスタートを切った。

**負けたことには負けない！**

## 負けが勝ちを生む。来年の勝ちへ・・・

第22回中国高等学校新人陸上競技対校選手権大会大会

広島スタジアム

平成25年10月12日～13日

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	砲丸投	杉之原 光司	1	13m04		決6	自己新	晴れ
男	ハンマー投	寄貞 翔大	2	47m93		決3	自己新	晴れ
女	400mH	安田 夏生	1	1' 04" 39		予2		晴れ
女	400mH	安田 夏生	1	1' 03" 11		決4		晴れ
女	砲丸投	高木 優子	1	9m87		決10		晴れ
女	砲丸投	安田 夏生	1	10m89		決5	自己新	晴れ
女	円盤投	高木 優子	1	28m99		決10		晴れ
女	槍投	梅比良 理瑠	2	40m47		決5	自己新	晴れ

国体から一週間が過ぎた。全国入賞が4年で途切れた安芸陸はホームの広島スタジアムで行われた中国新人で新たなスタートを切った。

投擲は全くの素人から地道な努力で県のトップクラスになってきた寄貞・梅比良の2年生コンビ、中学校時代から実力と実績を持って安芸陸に加入し可能性を大きく広げている杉之原・安田・高木の1年生トリオが来年の中国大会の予行演習として戦った。

結果は出場7種目中5種目入賞、4種目が自己新、安田の400mHはインターハイ出場レベルの記録など、まずまずの成績を残し中国地区における現在の位置を知ることが出来た。

ただ、どれも全国で戦えるレベルではない。国体で途切れた全国入賞の道を新たに切り開くにはそれぞれが相当の覚悟を持って冬季練習に臨む必要がある。共に戦おう！ 日々決戦だ！！



**覚悟の練習、来年の勝ちを！**

『安芸陸ハンマー女子』後継者の高木，進化の記録

平成25年度第6回広島県投擲記録会

平成25年10月26日  
西農陸上競技場

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	ハンマー投	杉之原 光司	1	35m13			自己新	晴れ
男	ハンマー投	小柳 友也	3	49m48				晴れ
男	ハンマー投	寄貞 翔大	2	44m95				晴れ
男	砲丸投	杉之原 光司	1	12m48				晴れ
女	円盤投	梅比良 理瑠	2	22m14				晴れ
女	ハンマー投	高木 優子	1	33m58			自己新	晴れ
女	槍投	安田 夏生	1	33m62				晴れ

『おいしい! OO』が多かった。次こそは・・・

平成25年度広島県高等学校陸上競技第4回記録会

平成25年10月27日  
びんご運動公園陸上競技場

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
女	100m	小川 綾	1	14" 08	- 1.3			晴れ
女	100mH	安田 夏生	1	18" 12	- 0.4			晴れ
女	走幅跳	梶村 葉月	3	4m16	0.0			晴れ
女	走幅跳	木原 千花	2	4m77	- 0.1			晴れ
女	走幅跳	安田 夏生	1	4m86	0.0			晴れ
女	走高跳	木原 千花	2	1m45				晴れ

安田，槍でやっと自己新。来春が楽しみだ。

今治投擲記録会

平成25年11月2日  
愛媛県桜井公園

男女	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	ハンマー投	杉之原 光司	1	34m44				曇り
男	ハンマー投	小柳 友也	3	50m82				曇り
男	ハンマー投	寄貞 翔大	2	45m85				曇り
女	ハンマー投	高木 優子	1	33m12				曇り
女	円盤投	高木 優子	1	29m85			自己新	曇り
女	槍投	梅比良 理瑠	2	38m94				曇り
女	槍投	安田 夏生	1	35m95			自己新	曇り

不発に終わった今季最終戦

第8回広島経済大学記録会

平成25年11月9日  
広島経済大学

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
女	100m	安田 夏生	1	13" 27	- 1.1			曇り
女	100m	小川 綾	1	13" 95	- 1.1			曇り
女	400m	安田 夏生	1	1' 01" 01				曇り
女	走幅跳	梶村 葉月	3	4m41	+ 0.5			曇り
女	走幅跳	木原 千花	2	4m77	+ 1.1			曇り
女	走幅跳	安田 夏生	1	4m89	+ 1.2			曇り

雨中の記録会，狙い通りにはならず。

平成25年度第7回広島県投擲記録会

平成25年11月10日  
西農陸上競技場

男女	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	砲丸投	杉之原 光司	1	12m26				雨
男	ハンマー投	小柳 友也	3	50m15				雨
男	ハンマー投	寄貞 翔大	2	44m90				雨
男	ハンマー投	杉之原 光司	1	33m57				雨
女	砲丸投	高木 優子	1	9m86				雨
女	ハンマー投	高木 優子	1	33m00				雨

安芸陸の土台を作る冬季練習スタート。

11月11日，冬季練習がスタートした。平成26年シーズンに向けてこの鍛練期のテーマは，

**本気で思う。本当にやる。本物になる。**

鍛練の場トレーニングルームにはそれぞれが目標を掲げた模造紙が張られた。目標を達成するためにはこの冬季一日一日の行動が土台となる。人間の行動はその人のその時の「考え方」によって成されるものなので，日々どう思い，どう考えるかによって行動は変わり結果も左右される。

まず本気になろう。目標達成を本気で思い，それに向けた行動を本当に実行しシーズンで本物になろう！

# 本物への道

冬季の記録会，新感覚表現出来ず。次の課題は確認できた。

平成25年度第1回吉備路記録会

平成25年11月24日  
岡山県総社北公園陸上競技場

男女	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	ハンマー投	小柳 友也	3	50m05				晴れ
男	ハンマー投	寄貞 翔大	2	45m69				晴れ
男	ハンマー投	杉之原 光司	1	3F				晴れ
女	ハンマー投	高木 優子	1	31m26				晴れ

冬季の終わりを告げる投擲記録会

平成25年度第8回広島県投擲記録会

平成26年3月22日  
西農陸上競技場

男女	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	砲丸投	杉之原 光司	1+	12m22				晴れ
男	円盤投	杉之原 光司	1+	30m58			自己新	晴れ
男	ハンマー投	寄貞 翔大	2+	46m43				晴れ
男	ハンマー投	杉之原 光司	1+	35m35			自己新	晴れ
女	砲丸投	安田 夏生	1+	10m67				晴れ
女	円盤投	高木 優子	1+	27m01				晴れ
女	ハンマー投	高木 優子	1+	38m28			自己新	晴れ
女	槍投	安田 夏生	1+	35m48				晴れ

平成26年度が明けた。いよいよだ。



まずはオープン戦で小手調べ、出そうで出ないが成果は多かった。

第1回広島経済大学記録会

平成26年4月5日  
広島経済大学

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
女	走幅跳	木原 千花	3	4m66	+ 2.3			曇り
女	走幅跳	安田 夏生	2	4m94	+ 1.2			曇り
女	100m	木原 千花	3	14" 32	+ 0.2			曇り
女	100m	安田 夏生	2	13" 22	+ 1.0			曇り

平成26年度第1回広島県投擲記録会

平成26年4月12日  
西農陸上競技場

男女	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	砲丸投	杉之原 光司	2	12m89				曇り
男	円盤投	杉之原 光司	2	32m55			自己新	曇り
男	ハンマー投	寄貞 翔大	3	47m79				曇り
女	砲丸投	高木 優子	2	10m05				曇り
女	円盤投	梅比良 理瑠	3	24m41				曇り
女	ハンマー投	高木 優子	2	38m61			自己新	曇り
女	槍投	梅比良 理瑠	3	35m34				曇り

第2回広島経済大学記録会

平成26年4月12日  
広島経済大学

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
女	100m	安田 夏生	2	13" 44	+ 1.0			晴れ
女	走幅跳	木原 千花	3	4m79	+ 1.2			晴れ
女	走幅跳	安田 夏生	2	5m04	+ 1.1			晴れ
女	三段跳	木原 千花	3	10m06	- 0.2			晴れ

開幕前の模擬試合、新チームの体制整う。

平成26年度国体強化記録会

平成26年4月19~20日  
エディオンスタジアム

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	砲丸投	杉之原 光司	2	12m48				曇り
男	円盤投	杉之原 光司	2	34m54			自己新	曇り
女	100mH	安田 夏生	2	15" 57	- 0.3			曇り
女	400mH	安田 夏生	2	1' 04" 85				曇り
女	走幅跳	木原 千花	3	4m84	- 0.5			曇り
女	走高跳	安田 夏生	2	1m45				曇り
女	砲丸投	高木 優子	2	10m78			自己新	曇り
女	砲丸投	大藤 詩絵里	1	7m55			初出場	曇り
女	砲丸投	渡邊 彩	1	8m74			初出場	曇り
女	円盤投	高木 優子	2	30m44			自己新	曇り
女	円盤投	大藤 詩絵里	1	16m09			初出場	曇り
女	円盤投	渡邊 彩	1	21m53			初出場	曇り
女	槍投	梅比良 理瑠	3	36m31				曇り
女	槍投	安田 夏生	2	35m71				曇り
女	槍投	十川 瑞生	1	28m06			初出場	曇り

## 本物の戦いが始まった。インターハイへの道へ一直線。

### 第67回広島地区高等学校春季陸上競技選手権大会

平成26年5月1・2・4日  
広島スタジアム

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	砲丸投	杉之原 光司	2	13m41		決1	自己新	晴れ
男	砲丸投	寄貞 翔大	3	8m65		決30		晴れ
男	円盤投	杉之原 光司	2	33m29		決8	自己新	晴れ
男	円盤投	寄貞 翔大	3	3F				晴れ
男	ハンマー投	寄貞 翔大	3	48m63		決1	自己新	晴れ
男	ハンマー投	杉之原 光司	2	38m32		決7	自己新	晴れ
女	100mH	安田 夏生	2	15" 37	- 0.6	予1	自己新	晴れ
女	100mH	安田 夏生	2	15" 42	- 0.9	決4		晴れ
女	400mH	安田 夏生	2	1' 05" 89		予1		晴れ
女	400mH	安田 夏生	2	1' 03" 70		決2		晴れ
女	走幅跳	木原 千花	3	5m05	+ 1.5	決10	自己新	晴れ
女	走高跳	木原 千花	2	1m30		決18		晴れ
女	砲丸投	高木 優子	2	10m31		決3		晴れ
女	砲丸投	大藤 詩絵里	1	8m82		決7	自己新	晴れ
女	砲丸投	渡邊 彩	1	9m76		決5	自己新	晴れ
女	円盤投	高木 優子	2	33m47		決1	自己新	晴れ
女	円盤投	渡邊 彩	1	26m63		決5	自己新	晴れ
女	円盤投	梅比良 理瑠	3	20m77		決17		晴れ
女	槍投	梅比良 理瑠	3	39m56		決1		晴れ
女	槍投	十川 瑞生	1	28m73		決12	自己新	晴れ
女	槍投	大藤 詩絵里	1	21m42		決24	初出場	晴れ
女	七種競技	安田 夏生	2	4671点		決1	自己新	晴れ
女	100mH	安田 夏生	2	15" 42	- 1.7			晴れ
女	走高跳	安田 夏生	2	1m47				晴れ
女	砲丸投	安田 夏生	2	11m23			自己新	晴れ
女	200m	安田 夏生	2	26" 70	- 0.7		自己新	晴れ
女	走幅跳	安田 夏生	2	4m98	+ 1.2			晴れ
女	槍投	安田 夏生	2	38m42			自己新	晴れ
女	800m	安田 夏生	2	2' 24" 94			自己新	晴れ

男子フィールドの部 第6位 [18点]

女子総合の部 第4位 [52点]

女子フィールドの部 第1位 [32点]

#### 【男子】

#### ■砲丸投 杉之原 優勝！

杉之原は前半トップに立ってはいたが試合病とも言える症状が出て記録的には停滞していた。ポイントを整理し気持ちを落ち着かせた5投目に13m41を投げ優勝を確実にした。本来であれば昨秋に出していなければいけなかった記録がやっと出た。これで殻を破り一気にレベルを上げ、15mラインに挑戦していきたい。

#### ■ハンマー投 寄貞 優勝！ 杉之原 第5位

このところ技術的に安定していなかった寄貞は基本に戻って地区総体に臨んだ。2投目にポイントが崩れながらも自己ベストとなる48m63を投げトップに立った。修正点は分かっていたのでその後の投擲に50m越えの期待が高まったが修正できず平凡な記録での優勝となった。県・中国に向けてグランドの状況が変わり投げの練習にかなり制約がかかるが、その逆境を逆手にとり技術を高め大きく飛躍していきたい。

#### 【女子】

#### ■100mH 安田 第4位

中学時代から専門としていた種目、昨年伸び悩んだが冬季練習で大きく成長してきた安田は自分の中に新しい感覚が入っていることを確認した。予選で向風ながら15"37の自己ベストを更新、決勝は力みも出たがバランスは保った。もっといける。早いリズムを入れて14秒台に入ろう。

#### ■400mH 安田 第2位

安田にとって混成競技とともに全国での勝負が期待できる種目。400mの間に10台のハードルを越えてタイムを縮めていくためにはハードル間の歩数を整えていくことが重要であるが、身体能力が向上してきた安田にとってまだ上手く合わせられる状態ではない。“負けるが勝ち”これからです。

#### ■走幅跳 木原 10位

痛めている足首の影響が心配であった木原は初日の走高跳は県を決めたところで中止し走幅跳に絞っていた。走れているしキレもある。勢いをそのまま跳躍に繋げていけば相当な記録が出る場所であったが、1本目に間延びしてフェール。2本目はびびって板に乗らず5m00。3本目はピタッと合わせたものの今一つ踏み切り時の軸が弱く5m05。残念ながら入賞を逃した。激戦の走幅跳は勢いをそのまま踏切板に乗せた者が笑う。県で笑うのは木原だ。

#### ■砲丸投 高木 第3位 渡邊 第5位 大藤 第7位

ハンマー投を専門として来年の国体優勝に向け着々と準備を進めている高木はインターハイ路線では砲丸投と円盤投で全国を目指していく。練習不足ではあるが記録会で大きく自己ベストを更新しており今回は“試合で成長”をテーマに優勝を目指した。しかし、肘が立つ悪い癖が修正できず悔しい結果となった。

中学時代に県上位入賞の実績のある渡邊と大藤はこれまで重さの変わった砲丸を扱いきれずにもがいていた。砲丸投は『真直ぐ、長く、勢いよく』力を加えることで遠くに投げるシンプルな種目。このことが少しずつ理解できてきた二人はこの試合で思い切り表現することだけ考えて臨んだ。渡邊は私もビックリする記録の9m76をブット、中学時代の癖が大きかった大藤も取り組んでいることを表現した。県は厳しい戦いになるが4年連続での『安芸高3名全員中国大会出場』に挑戦しよう。

#### ■円盤投 高木 優勝！ 渡邊 第5位

技の習得が難しい円盤投、ハンマー投との関連で自分のスタイルを創っていく過程にある高木は“試合で成長”を実現させた。まだまだごちなさはあるが、現段階で33m47の記録を表現したことは評価できる。中国までに35m台を安定させインターハイに行こう。

取り組み間もない渡邊は器用な所を見せた。今やるべきポイントを押さえた投げを忠実に表現し初入賞を決めた。今後の成長が楽しみです。

#### ■槍投 梅比良 優勝！ 十川 12位

梅比良は春先から助走スピードとラストクロスからの動きが合わず、思うような投げが表現できていなかった。これも飛躍のための通過点。試合毎にタイミングを掴み、投げを作っていけばいい。この大会はキャプテンとして「優勝は最低限の責任」と使命感を持って臨んだ。ライバルに先行され5投目まで2位のままであったが、一投毎にポイントを整理し徐々にタイミングを合わせていった。自信を持って投げた最終6投目で逆転優勝を決めた。頼れるキャプテンは後輩達に『勝つための試合運び』を示してくれた。

十川は1年生ながら本気で入賞を狙っていた。ごちなかった助走・クロスも滑らかに進むようになり武器である振り切りの強さを活かせば十分32m以上は可能であった。しかし、焦ってしまうのか振り切りのタイミングが早く30mラインを超えることはできなかった。焦ることはない。まだまだ、これからです。

#### ■混成七種競技 安田 優勝！

成長著しい安田は各種目で自己記録を上回る記録を並べ今年の最高点を300点近く上回る4671点の高得点を出した。祝日の関係で大会が1日空いたため残念ながら公認記録にはならなかったが、大会記録は大幅に上回っておりインターハイでも例年であれば十分入賞するレベルの得点である。しかし、今年のレベルは違う。史上稀に見る激戦となる。2年生の安田はこの戦いで自分を表現し表彰台(目標4位以内)を必達する。それが来年の優勝に繋がる。そのために県・中国では今回の反省を活かし地力をつけていこう。

# 精鋭安芸陸選手9名で優勝5名!



# 県・中国・全国へ、飛躍!!

新しい力がでてきた。活気が出てきた。

優子, 40m越え。全国勝負へ, ここからです。

## 平成26年度第2回広島県投擲記録会

平成26年5月6日  
西農陸上競技場

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	砲丸投	杉之原 光司	2	12m72				晴れ
男	円盤投	杉之原 光司	2	34m19				晴れ
男	ハンマー投	寄貞 翔大	3	48m15				晴れ
女	砲丸投	大藤 詩絵里	1	9m11			自己新	晴れ
女	砲丸投	渡邊 彩	1	9m53				晴れ
女	円盤投	梅比良 理瑠	3	29m19			自己新	晴れ
女	円盤投	渡邊 彩	1	26m99			自己新	晴れ
女	ハンマー投	高木 優子	2	40m35			自己新	晴れ
女	ハンマー投	大藤 詩絵里	1	17m36			初出場	晴れ
女	槍投	十川 瑞生	1	24m13				晴れ

寄貞, 50m突破! さらになる勢いを!!

## 平成26年度第3回広島県投擲記録会

平成26年5月18日  
西農陸上競技場

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
男	砲丸投	杉之原 光司	2	13m16				晴れ
男	円盤投	杉之原 光司	2	35m19			自己新	晴れ
男	ハンマー投	寄貞 翔大	3	50m12			自己新	晴れ
女	砲丸投	大藤 詩絵里	1	8m88				晴れ
女	砲丸投	渡邊 彩	1	8m62				晴れ
女	円盤投	渡邊 彩	1	26m71				晴れ
女	ハンマー投	高木 優子	2	39m33				晴れ
女	ハンマー投	大藤 詩絵里	1	24m82			自己新	晴れ
女	槍投	梅比良 理瑠	3	37m12				晴れ
女	槍投	十川 瑞生	1	27m54				晴れ

木原, 追い風参考ながら飛躍のジャンプ。県が楽しみだ!

三段でも全国選抜が視界に入ってきた。

## 第3回広島経済大学記録会

平成26年5月24日  
広島経済大学

性	種目	名前	学年	記録	風力	順位	備考	天候
女	100m	安田 夏生	2	13" 28	+ 1.2			晴れ
女	走幅跳	木原 千花	3	5m29	+ 2.5			晴れ
女	走幅跳	安田 夏生	2	5m12	+ 2.1			晴れ
女	走幅跳	安田 夏生	2	5m11	+ 1.7			晴れ
女	三段跳	木原 千花	3	10m98	+ 1.0		自己新	晴れ